

不審者対応マニュアル

高知県立山田特別支援学校 寄宿舍

外部からの来校者 基本対応

- ① あいさつ
- ② 来校者証確認（必要に応じて事務室まで同行）
- ③ 用事のある舎生の確認
- ④ 要件の確認
- ⑤ 舎生との続柄確認



不審者の立ち入り

《 ● 面識のない人物 ● 来校者証不所持 ● 不審な行動 ● 対話による制止ができない 》



単独での対応にならないよう
必ず複数名で対応!!

【 一次対応職員 】

- ① 他職員への緊急連絡。
- ② 行動抑止、暴力阻止、退去の促し。

【 二次対応職員 】

- ① 舎内放送や内線で全体への緊急連絡。
★110番 or 非常通報ボタンの依頼
(コードF+不審者所在場所を知らせる)
- ② 寄宿舍生の安全確保。
- ③ 防犯道具を持って暴力阻止、移動阻止。

【 他ホームの職員 】

- ① ★110番 or 非常通報ボタンを押す。
- ② 安全を確認後ホームの施錠、避難準備。
- ③ 防犯道具を持って1名以上応援に参加。

【 連絡員 】

- ① ★110番 or 非常通報ボタンを押す。
- ② 自分の身を守るものを用意。
- ③ 西門を開け、パトカー等緊急車両の誘導。

★ は、通報が確実に確認されれば不要。

【 舎生の行動 】

- ① 最寄りの鍵のかかる部屋に避難する。
- ② 内から鍵をかけ、カーテンがあれば閉める。
(和室であれば履物も中に入れる。)
- ③ 指導員からの指示があるまで、外から見えない
死角で静かに隠れる。

*単独での避難行動が
難しい舎生は、
避難行動の支援。

*施錠、バリケードの
構築、避難等。



《 安全確保の完了 》

- ◎ 寄宿舍建物外への退去：建物の施錠、不審者退去後の動向確認、写真の撮影
警察に不審者の容貌等の報告
- ◎ 指導員による制圧：寄宿舍生の安全確保、不審者の警察への引き渡し、報告
- ◎ 警察の到着、対応：警察による不審者の確保、報告

